

「日本映画海外展開強化事業」 オンライン研修

【募集要項】

2021年6月7日

文化庁委託事業「日本映画海外展開強化事業」事務局
特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO）

文化庁委託事業「日本映画海外展開強化事業」では、欧米の映画先進国において日本映画の上映を実施する他、国際的で多様なワークショップ等人材交流機会の提供によって、新たな創造活動の機会創出及び促進、映画人材の増強、ひいては日本映画の魅力向上、多様性の強化を実現することとしています。令和3年度本事業では、米国ニューヨークでの上映会及びワークショップ等の人材交流イベントの開催を予定しておりましたが、今般の新型コロナウイルス感染症の流行状況に鑑み、ワークショップ等については、ニューヨークの映画関係者を講師に迎えたオンライン形式の研修を実施することといたしました。

つきましては、本事業事務局を務める特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO）において、本研修に参加する若手映画作家を広く募集します。

■研修内容（予定）

本研修では、多様な視点からなるカリキュラムを組み合わせた下記の研修プログラムをオンラインにて実施いたします。

※本研修は原則としてすべて英語で実施され、通訳を事務局にて用意する予定です。

※研修内容は現時点での予定で、変更の可能性があることを予めご了承ください。

（1）脚本指導

米国で実績のあるスクリプトドクター等を講師に迎え、全体講義・個別による集中的な脚本指導を行い、リライトした脚本のフィードバック指導を通して、脚本力の向上を図る実践的な内容です。

（2）企画書指導

米国で実績のある映画プロデューサー等を講師に迎え、企画書についてベーシックな講義を行い、作品と向き合って企画書にまとめることで、企画力の向上を図る実践的な内容です。

（3）テーマ別講義

米国で実績のある各映画分野のエキスパートを講師に迎えたテーマ別の講義内容です。

■昨年度講師

・Trey Ellis (トレイ・エリス) 氏 [コロンビア大学スクールオブアーツ教授、スク립トドクター]

コロンビア大学で教鞭を執る傍ら、「サンダンス映画祭」など国内外のラボで脚本指導を行う。エミー賞、ピーボディ賞を受賞。HBO で多数の脚本、プロデュースを手掛ける。プロデューサー、脚本家、劇作家のほか、小説家としても活躍。アメリカンブックアワードを受賞。

・Mollye Asher (モリー・アッシャー) 氏 [映画プロデューサー]

プロデュース作『ノマドランド』(クロエ・ジャオ監督)が第77回ベネチア国際映画祭(2021年)で金獅子賞を受賞、第93回アカデミー賞では作品賞を含む3部門を受賞。近年のプロデュース作品には、カルロ・マリベラ=デイヴィス監督のデビュー作『スワロー』、ゴッサム・インディペンデント映画賞作品賞『ザ・ライダー』(クロエ・ジャオ監督)などがある。インディペンデント・スピリット賞プロデューサー賞を受賞。

※本年度講師については、VIPO ホームページにて後日発表いたします。

■実施期間 (予定)

2021年11月中旬から2022年2月上旬の間で、計10日間程度の実施。

※詳細な日程は、VIPO ホームページにて後日発表いたします。

■実施場所 (予定)

オンライン

※web 会議ツール「Zoom」にて実施

■参加費

無料

■応募資格

応募者は次の①～③の要件を満たすこと。

①日本国籍または日本の永住資格を有すること。

②長編映画(60分以上)の監督経験が3本以内であること。

③下記いずれかの要件に該当すること。

(ア)過去に劇場公開映画の監督作品がある。

(イ)主要国際映画祭の公式部門への出品経験がある。(長編・短編いずれも可)

■応募手続き

(1) 応募方法

以下どちらかの応募資料①、②を日本語で作成し、所定の方法でご提出ください。

【Google アカウントをお持ちの方】

必要事項を入力の上、ご登録と添付をお願いいたします。

- ①参加申込フォーム：<https://forms.gle/97mSg8cETyNM5nWq8>
- ②ロングプロット（トリートメント） ※参加申込フォーム上で添付

【Google アカウントをお持ちでない方】

応募ページ (<https://www.vipo.or.jp/news/27241/>) から参加申込書 (Excel) をダウンロードしてご記入ください。記入後、Excel を PDF データに変換して、「日本映画海外展開強化事業」事務局のメールアドレス (aca_cinema_project@vipo.or.jp) へお送りください。メールの件名には、「日本映画海外展開強化事業 オンライン研修応募書類 (お名前)」とご記入ください。

- ①参加申込書
- ②ロングプロット（トリートメント）

- ・①参加申込フォーム、参加申込書について
「監督した映像作品」には、Vimeo などの視聴可能なリンクをご記入ください。
- ・②ロングプロット（トリートメント）について
 - I. A4 用紙 5 枚以上、10 枚以下とします。
 - II. 非公開のオリジナル実写長編映画（ジャンル不問）の企画に限ります。
 - III. 読みやすさを考慮した書体、体裁に整え、冒頭に登場人物表を添付してください。
- ・応募時のロングプロットに加え、1 次書類審査を通過した際には脚本をご提出いただきます。2 次面接審査では、脚本も審査に考慮されますので事前にご準備ください。
- ・研修者に決定した際には脚本を英訳する必要があるため、事務局の負担にて翻訳業者に発注いたします。

<留意事項>

- ・郵送での応募はお受けできません。
 - ・応募受付を完了した応募者には、事務局よりメールにてご返事いたします。（事務局からのメール連絡がない場合は、事務局へお問い合わせください）
 - ・登録・提出内容に不備がある場合には、受理することができませんのでご注意ください。
 - ・以下内容に同意の上でご応募ください。
 - I. 2021 年 11 月中旬から 2022 年 2 月上旬の間で、計 10 日間程度、本研修に参加できること。（詳細スケジュールは、事務局から後日ご案内いたします）
 - II. 研修期間中は研修に専念し、事務局の指示に従って各種指導・レクチャー・ディスカッション等に積極的に参加し、必要であれば事前準備も行うこと。
 - III. 研修者同士の脚本を読み込んだ上で、オンライン研修におけるグループディスカッションを行うこと。（著作物である脚本の取り扱いに関しては、事務局にて管理を徹底いたします）
- ※昨年度実施内容 <https://www.vipo.or.jp/news/26515/>
- IV. 事務局が負担する費用以外（交通費等）は自己負担すること。
 - V. 研修参加者に決定した場合、参加者の氏名等が VIPO のホームページ等で公表されること。
 - VI. 研修終了後にアンケートに回答すること。

(2) 募集期間

- ・募集開始日：2021年6月7日（月）
- ・募集締切日：2021年7月25日（日）

(3) 募集人数（予定）

- ・3名程度

■審査方法（予定）

(1) 1次書類審査

審査会による厳正な書類審査を行い、2次面接審査に進む応募者を選定いたします。全応募者には2021年8月中旬頃に合否結果をお知らせいたします。

※審査基準・審査結果に関するお問い合わせには一切応じることができません。

(2) 2次面接審査

1次書類審査を通過した応募者には、2021年8月下旬頃に選考委員会による面接審査を行います。9月上旬頃に合否結果をお知らせいたします。

※1次書類審査を通過した際には、速やかに脚本をご提出ください。

※審査基準・審査結果に関するお問い合わせには一切応じることができません。

※面接形式の詳細（オンライン／実地等）は、別途事務局から対象者にご連絡いたします。

■今後のスケジュール（予定）

- ・募集開始：2021年6月7日（月）

- ・募集締切：2021年7月25日（日）

- ・1次書類審査合否連絡：2021年8月中旬頃（1次通過者は脚本ご提出）

- ・2次面接審査：2021年8月下旬

- ・研修参加者決定：2021年9月上旬頃

- ・オンライン研修：2021年11月中旬から2022年2月上旬の間で、計10日間程度

※詳細はVIPO ホームページにて後日発表いたします。

[お問い合わせ・応募先]

特定非営利活動法人 映像産業振興機構（VIPO）内
文化庁委託事業「日本映画海外展開強化事業」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 2F

E-mail：aca_cinema_project@vipo.or.jp

※「日本映画海外展開強化事業」事務局におきましては、リモートワークを基本とした時差出勤との併用により、感染防止対策を行いながら業務を進めることを基本としております。お問い合わせはメールにてお願いいたします。

※お問い合わせは、メール件名に「日本映画海外展開強化事業（お名前）」とご明記ください。